

美幌版総合戦略・アクションプランの改訂について

【見直し箇所】

(1) KPIの修正

- ① 基本戦略1の施策「商工業の振興」の「商店街活性化支援」
(総合戦略 P.34) (アクションプラン P.8)

重要業績評価 指標(KPI)	店舗リフォーム数 45 104 件 (平成27～31年度累計) (実績: なし)
-------------------	--

●見直し理由

店舗リフォーム数が、平成27年度31件、平成28年度27件の実績があり、累計で58件、達成率128.9%であることから、上方修正を図るもの。

●新たなKPI

この施策の下にある「がんばる商店街応援事業」における単年度の想定指標値を累計し、平成31年度までの目標値を定めた。

平成28年度までに58店舗に活用されていることを踏まえ、今後は年々数が減少すると想定し、平成29年度21件、平成30年度15件、平成31年度10件とし、合計で104件と設定した。

- ② 基本戦略4の施策「地域コミュニティの活性化」
(総合戦略 P.39) (アクションプラン P.20)

重要業績評価 指標(KPI)	住民主体による地域活動件数 4 16 件 (平成27～31年度累計) (実績: 平成26年度1件)
-------------------	---

●見直し理由

平成28年度において設定した4件を達成したため、上方修正を図るもの。

●新たなKPI

この施策の下にある「美幌町まちづくり活動奨励事業」及び「美幌町まちづくり参画プロジェクト」の合算した指標値を、単年度で4件(活動奨励事業3件、参画プロジェクト1件)の目標を設定し、それを29～31年度の3カ年間で、27、28年度の実績値4件を合計した数値を設定。

今までの設定より大分高くなるが、活動奨励事業の認知度も高くなってきていることと、その事業件数分の予算取りを今後行うという方向性を込めて、この数値とした。

(2) 個別事業内容等の修正

- ① アクションプラン P.5、P.19 掲載事業「空港交通利便性向上事業」
女満別空港民営化に併せ、今後、広域で2次交通について検討していくため、平成29年度を最後に終了するため、事業期間を27～29年度に修正したもの。
- ② アクションプラン P.8、P.17 掲載事業「がんばる商店街応援事業」
平成27年度策定時においては、事業期間が27～29年度としていたが、事業が好評であることから継続となり、事業期間を27～31年度に修正したもの。

- ③ アクションプラン P.10 新規掲載事業「移住・二地域居住・就労トータルサポート事業」
平成 29 年度に検討を進めていた事業で、平成 30 年度から交付金を活用して実施することを目指しているため、予め掲載するもの。
内容としては、都市部に居住しながら地方での暮らしや就労を希望する人と、地方において提供できる暮らしや就労をマッチングさせる事業を想定。
- ④ アクションプラン P.10 新規掲載事業「関係人口創出事業」
国において平成 30 年度に新規にできる事業で、北海道と連携して取り組むことを考えているため、予め掲載するもの。
内容としては、ふるさと納税の寄付者を関係人口と位置づけ、寄付者が美幌町との関係をより身近なものとして継続的な応援をしていただくためのシステム作りを行う事業を想定。
- ⑤ アクションプラン P.14 掲載事業「エンゼルサポート 120 事業」
平成 30 年 1 月から、子育てや介護等により家庭ごみとして排出されるおむつの無料収集を開始したことにより、当事業は 29 年度で終了したため、事業期間を 27~29 年度に修正したもの。
- ⑥ アクションプラン P.15 掲載事業「子育て支援対策事業」
平成 29 年度から多子世帯への助成を「第 2 子半額」から「第 2 子以降全額」へと対象を拡大したため、事業内容を変更したもの。
- ⑦ アクションプラン P.16 掲載事業「子育て世帯禁煙サポート補助事業」
平成 30 年度から、子育て世帯の対象を「中学生までの子どもを持つ」から「高校生までの子どもを持つ」に拡大することにより、事業内容を修正したもの。

(3) 文言修正

- ① 基本戦略 3「妊婦一般健康診査費等補助事業」
名称を「妊婦一般健康診査等交通費補助事業」に修正。
- ② 基本戦略 3「乳幼児等医療費助成制度」
平成 30 年 8 月から中学生の通院費にも医療費助成が拡大されることに伴い、名称が「子ども医療費助成制度」へと変更されることから、年度途中での変更のため、両事業名を併記したもの。